

II 年間指導計画

学校教育目標	主体的に学び、心豊かに未来を拓く児童の育成	めざす児童像	○かしこい子・・・目標を持ち、主体的に学び、自分の考えを表現できる子 ○がんばる子・・・いろんなことにすすんで取り組み、最後まであきらめずやり抜く子 ○やさしい子・・・思いやりの心を持ち、温かい言動がとれる子 ○はじめのある子・・・みだしなみ、そうじ、あいさつ、時間を意識して行動する子
--------	-----------------------	--------	--

《年間指導計画》

月	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組	未然防止、早期発見に向けて
4月	いじめ防止対策委員会 ・指導方針の確認 ・1学期計画作成 職員会議 ※1	いじめ実態把握調査 ※5 → 道徳・特別活動計画に反映	個人面談・個人状況把握 ※3	1 すべての教職員が、いじめ問題の重要性を認識する。 2 いじめ対策委員会を中心に、定期的に未然防止に向けた取組を行う。 3 各個人の様子を学年会議等で情報交換を行い、具体的な指導の留意点について職員会議や、職員研修会で取り上げて共通理解を図る。 4 各担任や部活動顧問が、いじめの問題を一人で抱え込むことなく、報告・連絡・相談を確実にし、学校全体で組織的に対応する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 危機管理の心構え「さしせそ」 さ: 最悪を想定する し: 慎重に対処する す: 素早く対処する せ: 誠意を持って対処する そ: 組織全体で対処する </div>
5月	保護者向け啓発 (ネットいじめを含む) PTA総会、保護者会 ※6	カウンセリングマインド研修 ※4	生活実態アンケート 個人面談・個人状況把握	
6月	いじめ実態アンケート調査	学級・学年づくり 人間関係づくり 人権教育研修会	家庭訪問 心のアンケート ※2	
7月		情報教育研修会 ※6	個人懇談会 個人状況把握	
8月			※9	
9月	いじめ防止対策委員会 ・情報共有 職員会議	学級・学年づくり 人間関係づくり ※8		
10月				
11月	いじめ実態アンケート調査		心のアンケート 個人懇談・個人状況把握	
12月				
1月	いじめ防止対策委員会 ・情報共有 ・3学期計画作成 職員会議	人権実践交流研修会		
2月	いじめ実態アンケート	情報モラル研修 ※7	心のアンケート	
3月	いじめ防止対策委員会 ・本年度まとめ、課題検討 ・次年度の指導方針改善 ・次年度の指導計画修正	次年度に向けクラスづくり		

※1 職員会議
いじめ防止基本方針を確認し、指導方針や指導計画を提示し、全教職員で共通理解を図る。

※2 心のアンケート
いじめアンケートと共に児童の心の状態を把握のために実施する。

※3 個人面談／個人状況把握
年度当初、各行事等の区切りごとに個人面談を実施し、生活状況把握するとともに、クラス内の児童の状況を把握し、いじめが起っていないかどうかを確認する。

※4 カウンセリングマインド研修
ロールプレイ等、研修の実施の仕方を工夫するなど効果的な研修を実施する。

※5 いじめ実態把握調査
児童を対象としたいじめ問題への意識調査を実施し、その調査状況を元に特別支援の計画等を作成する。

※6 情報教育講演会
昨今のソーシャルネットワークサービス(SNS)等の情報ネットワークにまつわるトラブル等について生徒向けに講演を実施し、情報セキュリティについての注意を喚起する。

※7 人権教育研修／情報モラル研修
人権の問題として、いじめ、ネットいじめ、情報モラル等についての研修会を実施する。

※8 学級・学年づくり／人間関係づくり
1学期、2学期を通して、クラスや学年の人間関係づくりについて学級会等で学習する。

※9 家庭訪問
家庭との連携を密にするため、電話で対応できる内容であってもこまめに家庭訪問を実施する。